

「仮設住宅の再編等に係る子供の学習支援によるコミュニティ復興支援事業」の取組事例

田野畑村教育委員会「田野畑村学校支援地域本部事業」の成果と課題(岩手県田野畑村)

取組事業

田野畑村学校支援地域本部

活動実施場所

田野畑村立田野畑小学校
田野畑村立田野畑中学校

取組概要

【学校支援地域本部】

地域人材等を活用した学校・学習支援事業を展開し、学校と地域の協働による教育活動を拡充することを目指している。

- 学校からの要請を踏まえ、授業補助・体験学習支援(小学校25日/年、中学校30日/年)、学校行事支援(小学校10日/年、中学校5日/年)、環境整備活動等を地域ボランティアの協力のもと実施している。
- 学校と連携し、郷土を担う人材を育成する観点のもと、郷土芸能の伝承活動支援(練習及び発表の場の設定、保存団体との連絡調整等 ※5地区述べ100日程度)を実施している。
- 中学生を対象とした学習サポート事業として、塾講師を迎えた学習の場を年間30日設けている。



体験学習(米作り)の様子



「郷土芸能」発表の様子

事業成果

【学校支援地域本部】

○本事業の運営に係り、延べ340人以上の地域ボランティアの活動実績があった。地域ぐるみの教育活動の展開がなされており、特に「郷土芸能」においては、地域コーディネータの企画・運営のもと、地域の指導者による定期的な伝承活動が行われた。当該事業により、伝承活動について子供のみならず、村民全体の認知度を高めるとともに、子供が地域を知り、地域に誇りを持つよききっかけとなっている。

○学習サポート事業を実施したことにより、中学生の学習意欲に応えることができた。また、PCを活用した学習も取り入れている。

H28 (予定含む)	練習等回数 (延べ)	発表回数 (延べ)
郷土芸能 伝承活動	102	22

課題や今後の取組

(課題)

○地域ぐるみの教育活動について一層の充実を目指し、保護者や地域住民へ、本事業の概要やボランティアの活動内容等について発信する、広報活動の拡充を図りたい。

○「郷土芸能」の伝承活動について、児童・生徒数の減少による課題を、村全体で共通理解を図るとともに、今後の方向性を検討していく必要性がある。